

令和2年3月29日

京都市新型コロナウイルス感染症対策本部

担当：保健福祉局医療衛生推進室

電話：075-222-4244

新型コロナウイルス感染症患者の発生について（本市27～30例目）

令和2年3月2日～13日にかけて、欧州旅行をした京都産業大学4年生4人のうち2人が帰国後、新型コロナウイルス感染症陽性（愛媛県、石川県各1人）と診断され、本市においても昨日、欧州旅行から帰国後に接触のあったゼミの学生等から、有症状であるとの情報を入手したため、欧州旅行に参加した残り2名と患者の一人が所属していたゼミの関係者で有症の7名のうち3名、合計5名について、本日、検体を採取し、新型コロナウイルス検査を行った結果、4名が陽性となり、クラスター発生の可能性が極めて高い状況にあることが判明しましたので、お知らせします。

なお、京都産業大学と連携し、濃厚接触者の可能性のある者残り48名に対し、既に自宅待機を要請するとともに、今後、検査や健康観察を実施し、感染拡大防止に取り組んでまいります。

1 患者の概要

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| (1) 27例目 | 20代の男性（日本国籍） | ※欧州旅行に参加 |
| (2) 28例目 | 20代の男性（日本国籍） | ※ゼミ卒業祝賀会に参加 |
| (3) 29例目 | 20代の男性（日本国籍） | ※ゼミ卒業祝賀会に参加 |
| (4) 30例目 | 20代の男性（日本国籍） | ※ゼミ卒業祝賀会に参加 |

なお、いずれの患者も、症状は軽症

2 経過

(1) 他府県の発生状況

3月26日 愛媛県から本市に対し、3月23日に帰省した京都産業大学4回生について陽性が判明したとの連絡を受ける。

3月28日 石川県から本市に対し、欧州旅行に参加した京都産業大学4回生について、陽性が判明したとの連絡を受ける。

27例目の患者や患者と同じゼミ所属の学生から、帰国者・接触者相談センターに相談、連絡を受ける。

(2) 欧州旅行の経過

- 3月2日～13日 他府県で陽性となった患者（以下「A」及び「B」という。）、本市27例目患者（以下「C」という。）ほか1名の4人で、イギリス、アイスランド、スイス、フランス、スペインに旅行
- 3月14日 帰国（関西国際空港）

(3) 帰国後の接触者の状況

- 3月19日 Cのゼミの卒業祝会参加者等 8名
（市内1名 市を除く府内2名 府外5名）
- 3月21日 Aのゼミの卒業祝会参加者等 31名
（市内12名<内3人が今回陽性> 市を除く府内3名
府外16名）
- 3月22日 A及びBが参加するサークルの懇親会 12人
（市内2名 市を除く府内2名 府外8名）
- ⇒ 合計51人で、本日陽性判明の3名を除く48人が、現時点での検査及び健康観察対象者
（内訳：市内15人 市を除く府内7人 その他29人）

3 今後の対応

- ・陽性者4名については、現在入院調整中
- ・陽性が判明した4名の積極的疫学調査を実施中